

平成 30 年度高圧ガス・火薬類分科会の総括

平成 30 年度の高圧ガス及び火薬のそれぞれの分科会で検討された主な議題、その対応状況は次の通りでした。

【高圧ガス分科会】

No.	議題	対応状況
1	高圧ガス保安法事務処理マニュアルの作成	継続事項
2	地震防災緊急措置訓練に対する今後の在り方の調整	分科会で内容を調整し、対応は継続事項
3	高圧ガス火薬類保安大会の要綱・要領の見直し	前回保安会議で変更し、第 1 回分科会で周知
4	自然災害時における高圧ガスの保安対策 (豪雨・津波時の高圧ガス容器の流出対策)	豪雨：全 L 協が各販売店にアンケートを実施 津波：今年度から海の家に対し流出対策を通知
5	工業保安統計の集計項目の見直し	今年度から新たに施行
6	高圧ガスに関する重大事故の未然防止に向けた課題の整理と今後の対応	第 3 回分科会で確認（高圧ガス保安法等指導方針）
7	各関係保安団体が主催する講習会の職員派遣	第 3 回分科会で調整
8	自主保安事業所交流会に対する役割分担及び対応	第 3 回分科会で調整
9	防空壕等に放置された腐食容器に対する対応	分科会で内容を周知し、対応は継続事項
10	講習会用の事故事例の選定	平成 31 年 4 月に送付
11	法令確認等への対応（高圧法・液石法） ・火気の定義、設備の日常点検、設備の技術上の基準 等	各分科会で確認

【火薬分科会】

No.	議題	対応状況
1	「斜め打ち」保安距離について	継続事項（資料 4 参照）